

行政情報

TEL.0266-79-2111 (代)
FAX.0266-79-5504

http://www.vill.hara.nagano.jp/ E-Mail haramura@vill.hara.nagano.jp

- 議会事務局 ☎79-7951
- 総務課 総務係 ☎79-2111 (内232) ★災害時連絡先 ☎79-7942
- 企画係 ☎79-7942
- 村づくり戦略推進室 村づくり係 ☎79-7922 広報係 ☎79-2205
- 住民財務課 税務係 ☎79-7923 財政係 ☎79-7924 住民係 ☎79-7927
- 会計室 会計係 ☎79-7935
- 保健福祉課 社会福祉係 ☎79-7092 健康づくり係 ☎79-7092 医療給付係 ☎79-7925 原村診療所 ☎79-2716 保育所 ☎79-3559
- 建設水道課 建設係 ☎79-7921 環境係 ☎79-7933 上下水道係 ☎79-7943
- 農林商工観光課 農政係 ☎79-7931 農村整備係 ☎79-7932 商工観光係 ☎79-7929 農業委員会 ☎79-7934
- 教育委員会 教育課 ☎79-7920 学校教育係 ☎79-7930 文化財係 ☎79-2123 原小学校 ☎79-2455 原中学校 ☎79-7940 生涯学習係 ☎79-7940 中央公民館 ☎79-4922 社会体育館 ☎70-1500 原村図書館 ☎79-2442
- 諏訪広域連合 原消防署 ☎79-2442 ★災害時連絡先

村長と話し合う日

第135回「村長と話し合う日」を行います。希望者はお申し込みください。

日時／9月22日(日)

午後1時30分～午後7時

場所／原村役場 村長室

その他「村長室へようこそ事業」村長の在庁時で都合のつく限り懇談に応じます。

閩総務課総務係

☎79・2111 (内線231)

平成24年度保育所入所説明会・入所受付

平成24年4月から保育所へ新規で入所を希望する児童の入所説明会及び入所受付を次のとおり行います。

■ 入所説明会

日時／10月7日(金)

午前10時～

場所／地域福祉センター

多目的ホール

○当日、来られない方は地域福祉センターへ10月11日以降にお越しください。

○平成24年度の年度途中(育児休暇明け等)に、入所を希望される方もご参加ください。

■ 入所申し込み受付

日時／10月19日(日)

午後1時30分～午後7時

場所／地域福祉センター

多目的ホール

■ 持ち物／入所説明会の資料をご覧ください。(事前に、入所説明会または、地域福祉センターにて資料をお受け取りください。)

※当日簡単な面談を行いますので、原村保育所へ入所を希望される方は、お子さんと一緒にお越しください。(面談

は4月、5月入所の方に限りです。)

○当日、来られない方は10月20日(日)～10月25日(金)に地域福祉センターへお持ちください。

■ 閩保健福祉課社会福祉係

☎79・7092 (直通)

第72回原村誕生会

お子さんの健やかな成長を願い、原村誕生会を次のとおり開催します。

■ 期日／10月14日(日)

■ 受付／午前9時30分

■ 開会／午前10時

■ 場所／地域福祉センター

多目的ホール

■ 対象者／平成22年10月1日から平成23年4月1日までに生まれたお子さん

■ 内容／記念品の贈呈、記念撮影、歯のお話など

※保護者の方はお子さんと一緒にご出席ください。

■ 閩保健福祉課社会福祉係

☎79・7092 (直通)

秋の農作業安全運動月間

9月15日～10月14日

収穫の時期となりました。農作業事故を防止するためには、安全な作業手順を守り、無理な状況での作業を避けましょう。

特に疲れが出やすい夕方や、朝方に事故が起きるケースが多く見受けられます。体調や機械器具の使用方法を守り、農作業事故を未然に防ぎましょう。

又、農作業中の事故に備えて、村では原村農業者労働災害共済への加入を推進しています。

■ 閩農林商工観光課農政係

☎79・7931 (直通)

救急の日「救急の日」

救急の日は、救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を救急の日とし、全国各地で救急手当の講習を中心とした救急に関する様々な行事が実施されています。

近年、軽症患者、タクシー代わりの救急車利用などが増加し、重症患者への対応が問題となつています。この救急の日を機に救急への理解を深め、救急車を適正に利用しましょう。

また、消防署では、救急

現場に居合わせた時に適切な応急処置が出来るように、普通救命講習(AED含む)の参加者を随時募集しています。職場単位やグループ単位での参加など、お気軽にお問い合わせ下さい。

尚、村内のAED公設箇所は次の通りです。

(平成23年7月末現在)

- ・ 役場庁舎
- ・ 原村国保診療所
- ・ 原小学校
- ・ 原中学校
- ・ 社会体育館
- ・ 保育所
- ・ 樅の木荘
- ・ もみの湯
- ・ 八ヶ岳自然文化園
- ・ 室内公民館
- ・ 中新田公民館

閩原消防署警防係

☎79・2442

子育てサロン開設

保育園や幼稚園に行く前のお子さんの遊びの場や保護者の仲間づくりの場にご利用ください。担当者が子育てのお手伝いをしますので、ご相談ください。

9月の日程



生活排水の流出防止

生活排水と思われる汚水の流出による被害が、村内でも発生しています。

台所、風呂、洗濯などの生活排水と思われる汚水が池に混入し、鯉が全滅するという事例がありました。

このような被害を未然に防ぎ、美しい自然環境を守り未来に引き継いでいくためにも、下水道への速やかな接続をお願いします。

生活排水などが河川や水路へ流出しないように、排水処理設備等を確認してください。

■ 閩建設水道課環境係

☎79・79933 (直通)

生活排水などが河川や水路へ流出しないように、排水処理設備等を確認してください。

■ 閩建設水道課環境係

☎79・79933 (直通)

後期高齢者医療保険被保険者の皆さん

8月1日から新しい保険証になっています。

新しい保険証は、**オレンジ**です。
旧の**桃色**の保険証と間違えないようにしましょう。



お問い合わせ先 保健福祉課医療給付係 電話79-7925

COLUMN 高原の風 Vol.1



またコラムが書けることになりました。皆さんのご支持に感謝し、心機一転スタートします。

私の手元に一枚の写真があります。1950年まで八ヶ岳の主峰赤岳(2899m)頂上にあった諏訪頼水公と目される人物の銅像の写真です。写真の贈り主は森山亀重氏で、ある人の手を経て私に届けられ、村長室に収まっています。私にとっては特別な感慨を蘇らせる写真です。私とこの像との出会いは、1949年、原中2年生での八ヶ岳学年登山の折です。横岳の嶮を越えて足の強い奴ほど前に出て、威厳のある束帯姿のこの像に突然出会ったのです。思わず身震いして通り過ぎましたが後刻父の説明では、山浦開発の祖諏訪頼水公ではないか、赤嶽さまとして崇められているとのこと。

この登山の余韻去りがたく、私たちは翌年中学3年生で、悪童10人程語らって無謀にも八ヶ岳登山を敢行しました。阿弥陀岳を越えて中岳の沢で幕営。軍隊装備の携天を繋ぎ合わせて寝たが、寒くて満足には眠れず、翌

日は小雨模様。飯盒の飯も生炊け。それでも一行は意気軒昂、赤嶽を目指しました。登る程に風雨強まり、頂上近頃は思われども一行は離散しそう。その時私はガスの薄まりの中に赤嶽さまの崇厳な姿を、確と拝したと覚知。しかし、風雨更に増し、少年の私たちはこれ以上の強行は命を知らぬと撤退したので。赤嶽さまもそれっきり。というのは当時のカネヘン景気で赤嶽さまは蹴落とされてカネヘンになってしまったのです。実に神をも恐れぬ所業、人間の欲ほど異なるものはなく、世の中をおかしくしてしまっています。

私はこれが縁で以後登山に打ちこむことになり、ヒマラヤまでも股にかけることになるのですが、しかし少年ながらよくぞと、その時の正しい判断を今更ながら思うのです。当時の少年たちは自然児で生活力があつたのだと思います。

山浦の新田鎮守として祀られた諏訪頼水公の像はかくして、今ではこの写真でしか忍ぶことは出来ません。私たちは欲望の暴走を戒めると共に、共存共栄の社会を築いて行かねばなりません。

一度この写真を見に村長室にお出掛けください。

原村長 清水 澄

くらしのガイド

上水道当番指定店

9月11日(日)~9月17日(土)	(有)森山建設	☎79-5730
9月18日(日)~9月24日(土)	(有)篠原鉄工建設	☎79-2421
9月25日(日)~10月1日(土)	(株)宮坂建設	☎79-2536
10月2日(日)~10月8日(土)	共栄管工(株)	☎79-5254
10月9日(日)~10月15日(土)	(株)キタハラ	☎72-7418

給水装置の修理は施工された指定工事店へ依頼してください。
緊急の場合は当番店でも相談にのっております。

資源物とごみの収集日

収集時間は、各地区により決められた時間となります。

可燃ごみ	毎週月・木曜日	弘沢、柏木、菖蒲沢、室内
	毎週火・金曜日	大久保、柳沢、ハツ手、原山、農場
	毎週水・土曜日	やつかね、判之木、南原、上里、中新田
不燃ごみ	毎週水曜日	各地区 指定箇所
資源物	9月24日(土)	役場駐車場 ▶午前7:30~午前10:30
	10月13日(木)	各地区 指定箇所
粗大ごみ	11月28日(月)	弘沢、中新田
	12月5日(月)	大久保、柳沢、ハツ手
	12月12日(月)	柏木、室内、菖蒲沢、やつかね、南原
	9月26日(月)	判之木、上里、ペンション、原山、農場
	9月18日(日)	南諏衛生センター 粗大ごみ受入日

野焼き・不法投棄は法律で禁止されています。
ごみは適切に各地区指定箇所に出して下さい。

一般家庭系可燃ごみ排出量(4月~7月累計)

※事業系ごみは除いております。 単位:kg

	一般収集	個人持込	焼却移行量	率(%)
3市町村全体	4,406,130	335,010	4,741,140	100.0
原村分	371,800	8,600	380,400	8.0

今月の納税等

- ・固定資産税(3期)
- ・国民健康保険税(普通徴収6期)
- ・後期高齢者医療保険料(普通徴収6期)
- ・有線放送施設維持費負担金(7・8・9月分)
- ・上・下水道使用料(7・8月分)
- ・介護保険料(普通徴収6期)

納期限・口座振替日……9月30日(金)

原村診療所

区分	月	火	水	木	金
午前 受付8:30~ 11:30 診療9:00~	安藤公二	安藤公二	鎌田實 または 安藤親男	安藤公二	安藤公二
午後 受付1:30~ 4:45 診療2:00~	安藤公二	安藤公二	安藤公二	休診 健康相談 (担当看護師)	安藤公二 第①午後2~3時 漢方外来 長坂和彦

- 休診 土・日曜日、祝日、年末年始
》問い合わせ先: ☎79-2716 (直通)

休日の当番医等 茅野・原地区医師会

期日	医科	薬局
9月18日(日)	細田眼科医院 ☎71-2727	矢崎薬局 ☎73-6868
9月19日(祝)	ともみ内科医院 ☎82-0424	笠原薬局 ☎72-2028
9月23日(祝)	リバーサイドクリニック ☎72-7010	りんどろ薬局 ☎73-9285
9月25日(日)	ちのメンタルクリニック ☎82-8277	上原ファミリー薬局 ☎73-7177
10月2日(日)	中新田診療所 ☎70-1331	フジモリ薬局原店 ☎79-5751
10月9日(日)	ヨイコ眼科 ☎72-2316	ボギョウシンセンター 波江利親 ☎71-2578
10月10日(祝)	尖石診療所 ☎71-6211	こぶし薬局 ☎71-6202

諏訪地区小児夜間急病センター

- ・場 所/諏訪市四賀2299-1
- ・診療日及び診療時間/毎日
午後7:00~午後9:00
- ・診療科目/小児科(けがは除く・中学生以下)
- ・お問い合わせ… ☎54-4699 (よるきゅうきゅう)
- ※受診の際は、事前に電話で症状を伝えた上で、お越しください。

『土砂災害110番』窓口(土砂災害に関する質問・相談)

☎57-2936
※平日と大雨注意報・警報発令中に利用可能

住民財務課窓口の時間延長 午後7時まで

・9月20日・9月27日・10月4日・10月11日

人の動き

・人口	7,907人	(-5)	転入14
・男	3,940人	(+1)	転出14
・女	3,967人	(-6)	出生6
・世帯数	2,995世帯	(-6)	死亡11

平成23年8月末現在。()内は先月比。

保健・福祉の掲示板

原村地域福祉センター ☎保健福祉課 ☎79-7092
原村診療所 ☎79-2716

みどりの健康館

9月10日から16日まで
『自殺予防週間』です


お元気でですか?

9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、毎年、9月10日からの一週間は自殺予防週間に設定されています。日本の自殺者数は平成10年以降連続して3万人を上回る状況が続いています。これは約1日に90人、15分が日本中のどこかで命を絶つていることになり、1人が1時間に約4人が自殺している計算になります。自殺者の内訳をみると50代の自殺が最も多く、40~60代が半数以上を占めています。また、女性より男性の自殺者の方が2.5倍と多く、自殺に至る要因で最も多いのは、「健康問題」です。自殺者が急増している中高年男性は、心の問題を抱えやすい上、相談することへの抵抗感から問題を深刻化しがちであると言われていています。死にたいと考えている人も、一方では心の中で「生きたい」という気持ちとの間で激しく揺れ動いており、不眠、原因不明の体調不良など自殺の危険を示すサインを発しています。このサインとして、次の10項目が挙げられています。

- うつ病
- 原因不明の身体不調が長引く
- 酒量が増える
- 安全や健康が保てない
- 仕事の負担が急に増える
- 重症の身体の病気になる
- 職場や家庭でサポートが得られない
- 本人にとって価値のあるもの(職、地位、家族、財産)を失う
- 自殺を口にする
- 自殺未遂に及ぶ

これらのサインを数多く認める場合は、自殺の危険が迫っています。家族あるいは友人、職場が小さなサインに気付けると、自殺を防ぐことへつながっていきます。「まさかこの人が・・・」というように、いつ誰がどのタイミングで不眠・うつ病・自殺につながるのか分かりません。それほど、自殺は身近な問題です。1人1人の気づきによって『救える命』は沢山あります。周りに、気になる方がいたらまず相談を。

(保健福祉課保健師 大和田美帆)



一口メモ ビタミン、食物繊維たっぷりのかぼちゃの中に、旨味の詰まったそばろが入っています。だしの風味がきいたあんを、しっかりからめながらどうぞ!

★材料(6人分)

- かぼちゃ.....450g
- かたくり粉.....小さじ1と1/2
- たまねぎ.....75g
- シイタケ.....3枚
- 豚ももひき肉.....75g
- 酒.....大さじ1
- しょうゆ.....大さじ1
- 砂糖.....大さじ1
- 昆布だし汁.....1と1/2カップ
- 薄口しょうゆ.....大さじ1と1/2
- 酒.....大さじ1と1/2
- みりん.....大さじ1と1/2
- 砂糖.....小さじ1と1/2
- かたくり粉.....大さじ1
- 水.....大さじ1

レシピ 南京のそばろ茶巾

☆つくりかた

- ①かぼちゃは種を取り、皮をむいて一口大に切り、やわらかく茹でる。
- ②茹で上がったかぼちゃをつぶして、かたくり粉を混ぜる。
- ③たまねぎはみじん切り、シイタケは石づきを取り、5mm角に切る。
- ④鍋に酒と豚挽き肉を入れて炒りつけ、玉ねぎ、椎茸、しょうゆ、砂糖を加えて野菜に火が通るまで煮る。
- ⑤②のかぼちゃをラップの上に広げ、かぼちゃの真ん中に④のそばろをのせ、ラップで丸く包んで茶巾にする。
- ⑥ラップに包んだまま、⑤を電子レンジで2分ほど加熱する。
- ⑦鍋にAを入れて煮立てて、水溶きかたくり粉でとろみをつける。
- ⑧器にかぼちゃを盛り付け、⑦のあんを上からかける。

種別	実施日・受付時間	場所	対象者
健康 9月	2歳児歯科検診	21日(木) 午後1:00~午後1:15	保健センター2階 H21年6、7、8月生
	母乳学級	29日(木) 午後1:30~	保健センター2階 希望者(要予約)
	乳児健診	30日(金) 午後1:00~午後1:15	保健センター2階 H22年11月生、H23年2、5月生
健康 10月	健康相談	3日(月) 午後1:00~午後3:00	保健センター2階 希望者
	B C G	5日(水) 午後1:00~午後1:10	地域福祉センター H23年6月生
	離乳食教室11・12か月コース	6日(木) 午前9:45~午前10:00	中央公民館 H22年10、11月生
	育児相談	11日(火) 午前9:30~午前11:00	保健センター2階 希望者
	むし歯予防教室	13日(木) 午前9:45~午前10:00	保健センター2階 希望者

高齢者インフルエンザ予防接種

対象者: 接種日において、
○65歳以上の方
○60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸機能に重い病気のある方

実施場所: 原村診療所のほか、諏訪地域指定医療機関
接種期間: 10月中旬~12月中旬
自己負担金: 1,000円(ただし、住民税非課税世帯は負担金免除※事前申請が必要です。)

お問い合わせ先: 保健福祉課健康づくり係 電話79-7092

八ヶ岳自然文化園で “はやぶさ” 模型を展示

八ヶ岳自然文化園で、宇宙航空研究開発機構（JAXA）制作の小惑星探査機「はやぶさ」模型を展示しています。

模型は、実物の2分の1の大きさで、JAXAが貸出している模型の中で最大です。「迫力が感じられるこのサイズの模型を、皆さんに見て頂きたい。」と、自然文化園が、JAXAに粘り強く繰り返し要望し、全国で唯一の2分の1模型の展示施設となりました。

模型は、8月から展示されており、夏休みの子どもたちや、避暑に訪れた観光客を楽しませていました。会場には、DVD映像や日本人宇宙飛行士の紹介なども併せて展示されています。

また、同園では、はやぶさ帰還を描いたプラネタリウム“HAYABUSA BUCK TO THE EARTH”を上映中で、プラネタリウムを見た来場者は、はやぶさへの関心が更に高まった様子で、模型を熱心に見学していました。

この模型の展示は、10月10日まで行っています。



教育委員会 新体制へ



教育委員 阿部 泰和

委員長職務代理者 芳澤 清人

教育長 望月 弘

教育委員長 小松 香津喜

教育委員 今井田 紀子

7月23日付けで、教育委員に今井田紀子さんが任命され、清水村長から辞令書が手渡されました。また、教育委員長には小松香津喜さん、教育委員長職務代理者に芳澤清人さんが選ばれ、新体制でスタートしました。委員の任期は4年で、委員長及び職務代理者は1年の任期となります。

保育所 夕涼み会



保育所で毎年恒例の夕涼み会が行われ、浴衣や甚平などを着た園児たちと保護者らが、夏の夕暮れの涼しいひとときを過ごしました。

はじめの会に引き続き、園庭では、園児たちが輪になって盆踊りを踊りました。

そして、園児たちが楽しみにしていたお店めぐりが始まると、輪投げや水風船釣り、じゃんけん大会やくじ引き、どのお店にも長蛇の列ができていました。

また、今年は、保護者会の皆さんによる公演『ゼロリンジャーの大ぼうけん!!』が行われました。これは、皆でゼロリンジャーに変身し、闇の帝王タークネスにさらわれた原村の星ピカタン姫を助けるという内容の参加型公演で、園児たちに大好評でした。



こども米粉料理教室

原村こめっこクラブ主催のこども米粉料理教室が、8月9日中央公民館で開催されました。

こめっこクラブでは、米粉料理の研究や開発を行っています。子どもを対象にした料理教室は今回が初めてです。

この日のメニューは、カレーとナン、ゼリーの3品で、いずれも材料に米粉が使われていました。参加した子どもたちは、こめっこクラブの皆さんに教えてもらいながら、材料を計ったり、切ったり、鍋をかきまぜたりと真剣な表情で取り組んでいました。



こひつじ幼稚園 つぼみの会 つるつるそうめんいただきます!

7月20日に、こひつじ幼稚園で、夏の風物詩流しそうめんが行われました。今回は、幼稚園や保育所に入園前の1歳半～3歳のお子さんと保護者が対象で、15組の親子が参加しました。

この日は、あいにくの雨降りだったため、流しそうめんは、園の軒下で行われましたが、参加したお子さんたちは、流れてくるそうめんを上手にすくって美味しそうに頬張っていました。

こひつじ幼稚園では、入園前の0歳～1歳半のお子さんを対象とした『ふたばの会』と、1歳半～3歳のお子さんを対象とした『つぼみの会』を開催しています。今回の流しそうめんの他に、運動会への招待やクリスマスの飾り作りなどを行う予定です。



ジュニア教室 農業体験そばまき

8月3日には、ジュニア教室が行われ、夏休み中の小学生18人が参加し、室内区の休耕地にソバの種をまきました。この、ソバの栽培は昨年も行われており、今回まいた種は、昨年育てたソバから取ったものです。

子どもたちは、秋の収穫や冬のそば打ちを楽しみにしながらそばまきをしていました。



漫画家伊藤理佐さん・吉田戦車さん夫妻 震災義援金寄託

原村出身の漫画家伊藤理佐さんと夫で漫画家の吉田戦車さんから、東日本大震災と県北部地震のチャリティーイベントとして八ヶ岳美術館で行ったイラスト原画の販売売上金291万円が、社会福祉協議会へ寄託されました。

義援金は、栄村や吉田さんの出身地岩手県などに送られます。→



図書館講座 鳥の巣箱作り



8月3日、夏休み図書館講座が開催され、原小学校教諭で日本野鳥の会諏訪会員の牛山寿宏さんを講師に、小学生と保護者らが、原村に生息している野鳥について学び、巣箱作りをしました。

会場には、かなづちでくぎを打つ音が響き渡り、参加した親子らは、野鳥の営巣するのを楽しみにしながら巣箱を作っていました。

